

男女共同参画社会をめざして

近年の社会状況を取り巻く環境は、大きく変化し、少子高齢化の進行や家族形態の多様化などにより、介護や育児、就労等をめぐる問題がますます深刻化しています。

壬生町では、平成28年度から、第6次総合計画前期基本計画を策定し、**子育て・健康・壬力がキラリ 幸せ実感 住みよい“壬生町”**を将来の都市像としてスタートいたしました。また、初年度から5年間は、町のイメージカラーをピンクとし、「優しさ」や「柔らかさ」を表現するとともに、女性に優しいまち、女性が活躍するまち、女性が幸せになるまちを推進しております。

このような状況を踏まえ、家庭・地域・学校・職場などあらゆる分野において男女が対等な立場で参画し、責任を担っていく男女共同参画社会の実現が必要不可欠です。壬生町では、平成19年度に壬生町男女共同参画プランを策定し、計画に掲げた施策を推進して参りましたが、第1次壬生町男女共同参画プランの計画が平成28年度をもって終了することから、社会情勢の変化や国・県の動向、住民の意識調査結果等を踏まえ、より効果的に施策を推進するため、今後10年を計画期間とする第2次壬生町男女共同参画プランを策定しました。男女共同参画は、町民・企業・地域団体等あらゆる分野に係わることから、多くの町民の皆様と力を合わせてともに取り組みを進めていくことがとても重要ですので、町民の皆様のより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、本計画の策定に貴重なご意見やご提言をいただきました壬生町男女共同参画推進委員会の皆様やアンケート調査にご協力いただいた町民の皆様並びに団体ヒアリングに参加していただいた関係各位の皆様に心から感謝申し上げます。

平成29年3月

壬生町長 小菅 一弥